

拠点

拠点1 子どもの生活研究所【療育】

1. 事業概況（運営方針・目標の実施状況）

めばえ学園、おおらか学園、東京都発達障害者支援センター、さらに保育所（すこやか園・宇奈根なごやか園）などの事業所の実質的な運営を有機的に連携させた「クローバーシステム」を基盤として、子どもの生活研究所こぐま学園、特定相談支援事業所との関係も含めて法人内の他の事業との協力体制を図りながら、事業運営を行った。

社会福祉法人嬉泉の基幹となる療育・保育の実践学習の場として、受容的交流理論の継承・発展に取り組み、職員の質的向上務めると共に、法人の職員研修の場としての位置づけであるが、今年度に関してはコロナ禍のために職員の交流がほとんどできなかったため、内部研修に関しては法人のオンライン研修とこぐま学園が多少機能したくらいにとどまった。各事業とも、感染防止措置を行いながら、出来るだけ以前の事業の再開を目指して運営を行った。

また、公益的な取り組みについても、オンラインの活用で回復してきているものには参加している。

新型コロナウイルスの感染に関しては、各事業とも単発的に数名の罹患者があったが、二次感染は最小限でおさまっていた。

《子どもの生活研究所・こぐま学園、相談支援事業所》

世田谷区による「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定を受け、めばえ学園、おおらか学園、赤塚福祉園の利用者を中心に、その他の事業所を利用する区内の利用者も含め、サービス等利用計画の作成をし、サービス利用の援助を行った。また支援会議を開催するなど地域の相談機関、サービス提供機関と連携を図りながら相談支援事業を実施した。

その中でコロナ禍においては極力、オンラインや電話を活用し、ヒアリングや相談、連携等を実施した。

今年度は利用ケースの中で、触法事案が発生し、弁護士を交えた関係者連携や入所施設移行のためのコーディネートを行うなどした。また職場定着が困難になり、就労支援機関の支援を得られなくなったケースについて、利用者本人のアセスメント、家族支援の見直しを行い、次の所属先へのつなぎまでを丁寧に支援した。

そして、相談支援専門員の対応およびサービス提供内容等に関する苦情があったケースについては、管理者が対応しながら、相談支援専門員への指導を行うようにした。

こぐま学園は自主運営の通所療育機関として、年齢や、地域、所属先にかかわらず、専門的な療育支援を発達障害児・者、及び家族への支援を実施している。法人独自の事業としての特質を生かし、利用者との信頼関係に根ざした一貫性のある支援の継続に努めた。

運営に関しては、新型コロナウイルスの感染防止から、緊急事態宣言下ではケースを中止していたが、まん延防止措置に移行してからは、子研内の職員が担当しているケースに関しては、感染防止措置を取りながら行った。予定していたケースを中止せざるを得ない状況も多く生じたが、それでも継続的なスーパービジョンを受ける中で、職員自らの実践を振り返り、自分の課題について考える様子が見られた。結果、日々の実践にもつながり、利用者の様子に変化があった。利用状況としては、本年度は12名の利用があった。こぐま学園を卒業した利用者のうち希望する4名に対し、有料相談を延べ4回行った。その需要に対しては子どもの生活研究所にて職員を調整して対応した。収入面では、利用者の方からの月謝のみでの運営を行っている独自の事業であることから、今年度も大幅の減収となってしまったため、拠点内で繰り入れを行った。また法人内にて職員研修の場として位置づけての事業であり、各事業所との協体制の下で運営していくが、このような状況下で、今後の運営体制の整備を検討し実施していく必要があると考える。

《めばえ学園》

児童発達支援センターとして受け入れの幅を広げると同時に多様なニーズに対応し、乳幼児期の療育をさらに強化していけるように、幼児期の療育意義の啓発、普及に努めた。

主に自閉症をはじめとする発達障害を抱える乳幼児に対し、生活の安定を図るとともに「人として基盤となる人間関係と自我を育てる療育実践」を行った。同時に子育ての主体である家族が子どもの実態を理解し、自信を持って子育てにあたれるようになるための支援に努めた。

めばえ学園は、早期療育となる乳幼児期の毎日利用という療育形態での継続支援を経て、その後に幼稚園・保育園への移行支援と繋がる形が定着している。低年齢児の継続支援の利用の拡充が図れていることで、今年度は利用実績もあがり運営の安定につなげることが出来た。年度の後半になり、幼稚園・保育園の並行利用の児童が新型コロナウイルス感染症に罹患したことで、一日のみ休園の措置をとった。また、並行利用の児童は所属先の幼稚園、保育園の感染拡大状況の中で、濃厚接触の対象となりめばえ学園への欠席状況が増えたものの、学園として感染状況は広がらずに運営することが出来た。職員も定期的なスクリーニング検査を受けながら、日々の感染予防に努めた。

家族支援としては、言語聴覚士の配置が出来たこと、コロナ禍の中で藤岡孝志先生や言語聴覚士によるグループ面談や個別面談等の機会を持つことができ、より充実した内容で多様なアプローチの形で支援が出来た。コロナ禍の中、少人数での開催等工夫しながらも保護者間の交流を丁寧につなぐことで、保護者の子どもへの理解や不安の軽減、気づきや前向きな気持ちや生活の安定に繋がった。一方で、家庭での養育について、子ども家庭支援センターや児童相談所とも情報共有をするケースもあり、引き続き細目に丁寧に母親の話に傾聴や助言を行うと同時に、関係機関との連携に努めた。

地域支援・地域連携の取組みについては、十分に出来ていない。地域の障害児施設がより密に意見交換や情報共有が出来る場として、「障害児グループ連絡協議会」をめばえ学園が中心となり立ち上げ活動を始めていたが、コロナ禍の中、活動を進めていくことが難しい状況があった。また、当初企画していた、地域の子育て家庭（すこやか広場）や区内障害児事業所、保育園職員などに向けた療育講座の開催が、オンライン開催も含め準備を進めることができなかった。今後の課題としたい。

《おおらか学園》

支援においては、「受容的交流理論」の理念に基づき、個々の利用者が家庭及び地域社会の中で心身ともに安定し、より良い生活を実現することを目指した支援活動を行うことを基本として引き続き行っている。

コロナ禍の中であるが、出来るだけ通常的生活形態に戻して安心感を持って生活をしてもらいたいと考えて、以前から行っていたものの中で、対策をしながら再開できるものに関しては、行うようにした。中止から再開した活動は、プール活動、施設内宿泊体験（外出はしない）、土曜日開園、公園への外出、秋祭りとクリスマス会の行事である。

感染防止対策としては、従来通りの消毒や換気、健康観察を引き続き行っていたが、新たに新型コロナワクチンの巡回接種を園内で受けられるように手配して、利用者と職員の希望者に接種の便宜を図った。職員は、抗体検査を毎週行い健康確認を行った。園の感染状況は、1名の利用者が居住地であるグループホームで感染者が出て罹患した。また、短期入所先でクラスターが起き、2名の利用者が罹患したが、完治まで短期入所していた。どちらも他の利用者・職員・家族への二次感染はなく復帰している。昨年度の職員の罹患はなかった。

利用者の家庭では、親が亡くなったり高齢化により徐々に利用者の家庭生活が難しくなっている状況は近年の傾向であるが、具体的な動きが1ケースあり、父子家庭で父親が高齢化で養育困難を自覚して入所施設へ移行した。また、片親が亡くなったことをきっかけに、それまでは考えていなかった施設入所を視野に入れ始めるケースがあった。また、今年度は行動障害から家庭で過ごすことが難しく短期入所施設を長期利用をしている利用者が2ケースあったが、そのうちの1名が施設入所に向けていくために退所する意向が出た。新入所は、1名で、他の生活介護事業所で行動障害により通所困難になったケースである。個別の対応で支援しているが、支援は難しく時折職員に対しての激しい他害行為があり、対応について日々検討している状況にある。

対外的には、今年度も地域リハビリテーション実務者連絡会は、開催中止になってしまったが、せたがや福祉区民学会への参加は文書にて参加してケーススタディを上げた。

職員の研修は、オンラインのものが中心になったが、人権擁護を中心に必要なものには参加し、嘱託精神科医のケース検討会や拠点での虐待防止研修、法人の研修に参加した。

利用実績は、利用者の退所や、長期の欠席、長期の短期入所利用などで、昨年ほどの利用率ではないが、100パーセントに近い利用率で運営上は多少の余裕があり、経年劣化した内装の修繕などに着手している。

職員の状況は、退職者と異動者で欠員状況を募集するが、なかなか人材を確保することが難しい状況があり、人材派遣会社より2名の職員を派遣契約して補填した。今後も職員人材の確保・定着が難しい状況は続く見込みで、大きな課題である。

《東京都発達障害者支援センターtosca》

相談支援と区市町村の発達障害者支援体制整備に向けてのバックアップの二つの柱で運営した。

相談支援では、実件数が2,221件で、2020年度とほぼ同等の件数であった。また例年通り未受診・未診断がそのうちの半数以上を占める結果であった。コロナ禍においては、東京都の緊急事態宣言および蔓延防止措置の発令時期は来所相談を中止し、電話での対応を行った。このことから全体数の約8割が電話相談という結果になった。

区市町村の発達障害者支援体制整備に向けてのバックアップについては、発達障害者地域支援マネージャーが中心となり、区市町村の支援体制整備に向けた助言、機関コンサルテーション、研修講師の派遣等を行った。またセンター主催の区市町村の地域連絡会については、コロナ禍の状況を踏まえ、第一回目はアンケート調査を実施し、第二回目にアンケート結果に基づいた情報交換会を実施した。

そして東京都からの法人受託の研修事業については、コロナウイルスの感染状況に合わせて、実技やディスカッション形式の研修以外はオンライン研修として予定通り実施することができた。

さらに東京都ペアレントメンター養成・派遣事業については、引き続き自治体ごとの事業実施に向けて啓発を行った結果、1自治体の実施することになり都内5区市町村となった。

また次年度より実施予定のオンライン相談に向けて、東京都より環境整備のための補助を受けたことで、各相談室等にランケーブルを設置し、オンライン会議用のシステム機材を導入した。

2. 月間・年間行事等実施状況

別紙のとおり。

3. 職員体制

*別紙組織図を添付

4. 職員研修

めばえ学園

期日	研修名	開催場所	参加職員
6月11日	新任職員向け研修 「本人中心の支援とは」	東京都社会福祉協議会 (WEB研修)	保育士1名
6月25日	障害児施設職員職層研修(新任) 障害についての基礎知識	世田谷区福祉人材育成・研修センター 専門性向上研修 (WEB研修)	児童指導員1名
7月19日	障害児施設職員職層研修(新任) 障害児を理解するための基礎知識	世田谷区福祉人材育成・研修センター 専門性向上研修 (WEB研修)	児童指導員1名

6月29日 ～7月28日	世田谷区グリーンサポート事業について	世田谷区福祉人材育成研修センター (WEB研修)	園長
7月20日	障害児施設職員職層研修 (新任) 支援の実践～言葉とコミュニケーション～	世田谷区福祉人材育成・研修センター 専門性向上研修 (WEB研修)	保育士1名 児童指導員1名
7月9日	知的発達部会 児童施設分科会 第1回定例会	東京都社会福祉協議会 (WEB研修)	副園長 (児童発達管理責任者)
7月7日	全日本自閉症支援者協会総会	全日本自閉症支援者協会 (WEB研修)	園長
8月27日	社会福祉事業従事者人権研修	東京都福祉保健局 (WEB研修)	保育士1名
9月1日	障害児施設職員階層研修 (新任) 事例検討を通して実践力向上を図りませんか	世田谷区福祉人材育成・研修センター専門性向上研修 (WEB研修)	児童指導員1名
9月21日	障害児施設職員階層研修 (新任) 事例検討を通して実践力向上を図りませんか～事例検討～	世田谷区福祉人材育成・研修センター 専門性向上研修 (WEB研修)	児童指導員1名
9月13日	発達障害者相談支援スキルアップ研修 発達障害者へのアセスメント技術を高める	東京都発達障害者支援センター (WEB研修)	保育士1名
8月27日 9月28日	子どものことばの育ち 吉井言語聴覚士	子どもの生活研究所会議室	職員全員
9月9日	TOSCA木村先生勉強会 「強迫症」	子どもの生活研究所会議室	副園長、保育士2名
9月13日	発達障害者相談支援スキルアップ実技研修	子どもの生活研究所会議室 (WEB研修)	保育士1名
9月16日	社会福祉事業従事者人権研修	東京都福祉保健局 (WEB研修)	保育士1名
9月18日	全日本自閉症支援者協会 関東ブロック研修会	全日本自閉症協会 関東ブロック研修会 (WEB研修)	園長 児童指導員1名
10月6日	全国知的障害関係施設長等会議	日本知的障害者福祉協会 (WEB研修)	園長 副園長
10月19日	発達障害児とその家族への支援を考える	東京都発達障害者支援センター (WEB研修)	看護師1名
10月29日	東京都福祉協議会児童施設文化課会 施設紹介・実践発表会	東京都社会福祉協議会 知的発達部会 児童施設分	園長、保育士1名
10月30日	とっさの対応を学ぼう	東京都社会福祉協議会 知的発達部会 利用者支援研究会 保健医療スタッフ会 (WEB研修)	児童指導員
11月19日	多様な子どもの理解と支援について	こども発達センターわかばの家 (WEB研修)	保育士1名
11月24日	発達障害の基礎知識と対応について	こども発達センターわかばの家 (WEB研修)	児童指導員1名 保育士1名
11月17日	WITHコロナ×WITHきぬた コロナ禍における各事業所の取組	砧エリア自立支援協議会 (WEB研修)	園長、児童指導員1名

11月22日	障害者施設職員階層研修（管理者） 施設管理とマネージメント	世田谷区福祉人材育成。研 修センター（WEB研修）	園長
12月8日、 9日	研究大会「自閉症の人の生涯を支 える地域を創る」	全日本自閉症支援者協会 （WEB研修）	園長、児童指導 員
12月11日	全日本自閉症支援者協会 関東ブロック研修会	全日本自閉症支援者協会 関東ブロック（WEB研修）	園長、児童指導 員1名
1月6日～ 1月31日	藤岡孝志「支援者支援の重要性」	全日本自閉症支援者協会 関東ブロック研修会 （WEB研修）	職員全員
1月17日	多様な子どもの理解と育て方	太田わかばの家 （WEB研修）	園長
2月7日～ 3月4日	障害者施設職員職層研修（中堅）	世田谷区福祉人材育成・研 修センター（WEB研修）	児童指導員1名
2月19日	せたがや福社区民学会第13回大 会（オンライン研修）	せたがや福社区民学会	園長
2月25日	新任職員フォローアップ研修	東京都社会福祉協議会 （WEB研修）	児童指導員1名
2月14日	東京都指定障害児通所支援事業集 団指導	東京都福祉保健局 （WEB研修）	園長、副園長
2月21日	伝達研修「虐待について 理解と 予防のために」	子どもの生活研究所会議室	園長、児童指導 員、保育士
3月12日	公開講座「子どもにとっての環境 の意味を考える」	清瀬市子どもの発達支援・ 交流センター （WEB研修）	保育士1名児童 指導員1名
3月11日	指定障害児通所支援事業所説明会	東京都福祉保健局 （WEB研修）	園長、副園長
3月13日	全体研修	子どもの生活研究所	職員全員

おおらか学園

期日	研修名	開催場所	参加職員
6/17	虐待防止と権利擁護	オンラインリモ ート研修	支援員1名
6/18	虐待防止と権利擁護	オンラインリモ ート研修	支援員1名
7/13	オンラインリモート研修	オンラインリモ ート研修	支援員1名
8/16 , 19, 20	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	オンラインリモ ート研修	主任支援員1名
8/20	強度行動障害支援アドバンス研修	オンラインリモ ート研修	支援員1名
8/27	社会福祉従事者人権研修 I 支援者養成研修	オンラインリモ ート研修	支援員1名
9/15	強度行動障害支援アドバンス研修	オンラインリモ ート研修	支援員1名
9/17	Soufuku 講座 嚙下障害の理解とケア	世田谷区立保健医 療福祉総合プラザ	支援員1名

10/14、 11/11、 12/16	強度行動障害支援アドバンス研修	オンラインリモート研修	支援員1名
12/4	全日本自閉症支援者協会研究大会	オンラインリモート研修	全職員
12/10	東京都サービス管理責任者実践研修及び児童発達管理責任者実践研修	オンラインリモート研修	サービス管理責任者
12/15、 17、 1/11、19	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	オンラインリモート研修	支援員1名
12/23	人権の理解促進研修 職員による高齢者・障害者虐待と職員が受けるハラスメント	オンラインリモート研修	主任支援員1名
2/22	人権擁護・虐待防止伝達研修	おおらか学園内	全職員
3/19	全体職員研修	おおらか学園内 オンライン併用	全職員

相談支援事業所

期日	研修名	開催場所	参加職員
11月4日	東京都社会福祉事業従事者人権研修	東京都研修センター	相談支援専門員
11月16日	TOSCA 支援困難事例検討会「触法関連ケース」	ワイム貸会議室 お茶の水	相談支援専門員
3月1日	地域移行関係職員研修	オンライン	相談支援専門員

東京都発達障害者支援センタートスカ

期日	研修名	開催場所	参加職員
6月6日	トウレット症啓発イベント	オンライン	相談支援員1名
6月18日 22日 23日	発達障害者支援センター研修	オンライン	相談支援員1名
6月23日	精神保健福祉研修「精神疾患の理解と対応」	オンライン	相談支援員1名
7月2日	精神保健福祉研修「非対面による相談の実際」	オンライン	相談支援員1名
10月21日 22日	発達障害者地域支援マネージャー研修	オンライン	地域支援マネージャー
10月23日	全連協関東ブロック研修「発達障害のある子どもと家族への支援」	オンライン	ペアレントメンターコーディネーター1名 相談支援員3名

11月19日	精神保健福祉研修「愛着形成とトラウマの視点に基づく支援」	オンライン	センター長 ペアレントメンターコーディネーター1名 地域支援マネージャー1名 相談支援員2名
12月8日	『依存症からの回復』	中野区 zero ホール	相談支援員1名
12月13日	東京都自立支援協議会セミナー	都庁	地域支援マネージャー1名
1月6日7日	精神保健福祉研修「ギャンブル等依存症研修」	オンライン	相談支援員1名

5. 実習生等の受入

めばえ学園

ア 実習生	総数	18名
東京都市大学		2名
白梅学園大学		6名
大妻女子大学		2名
十文字女子学園大学		1名
社会事業大学		2名
相模女子大学		1名
東京未来大学		1名
目白大学		1名
日本児童教育専門学校		2名
イ 研修		
・独立行政法人特別教育相談研修所6/ 23 10/ 26		49人
・発達障害者相談支援スキルアップ実技研修2/2		
ウ 見学	総数	37名
入園希望者保護者		27名
訪問看護ステーション七つの海 作業療法士		1名
世田谷区発達支援コーディネーター		1名
世田谷区保健福祉課		3名
世田谷ベアーズこども認可園		1名
リタリコジュニア駒沢作業療法士		1名
ぷらみんぽーと相談員		3名
エ ボランティア		
目白大学2年生		1名

おおらか学園

ア 実習生	総数	6名
東洋英和女学院大学		2名
十文字学園女子大学		2名
東京都市大学		2名
イ 研修		
独立行政法人国立特別支援教育研究所専門研修（年2回）		オンライン
東京都発達障害スキルアップ実地研修		オンライン
ウ 見学	総数	1名
入所希望者家族		1名
エ ボランティア		なし

6. 健康診断等

- ・定期健診・生活習慣病予防健診の実施状況
各自で受診のため別々。
- 職員定期健診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま 16人
- 生活習慣病予防検診・めばえ・おおらか・トスカ・相談・こぐま 15人
- ・ストレスチェックの実施 全職員

8月	4日 6日 13日14日 14日 31日	巡回ワクチン接種 (おおらか) 巡回ワクチン接種 (おおらか) 施設内宿泊体験 (おおらか) 土曜日開園 (おおらか) 水遊び (めばえ) 藤岡先生グループ面談	2日 16日 23日 13日	プール (おおらか) プール (おおらか) プール (おおらか) 誕生日会 (おおらか)	19日	職員会議(週1回) クローバー運営会		防 災 訓練	16 日・17 日 31日	手洗い・うが い講習会 (め ばえ) 体重測定 衛生委員会	19日 5日	経営会議 情報連絡会
9月	10日 22日 24日25日 25日 30日	藤岡先生グループ面談 (めばえ) 誕生日会 (おおらか) 施設内宿泊体験 土曜日開園 (おおらか) 言語聴覚士グループ面談 (めばえ)	6日	プール (おおらか)	10日	職員会議(週1回) クローバー運営会 藤岡先生職員向け 勉強会 (めばえ) 」	9日	防 災 訓練 引 き 渡 し 訓練	18日	衛生委員会 体重測定)	27日 15日 日	理事会 経営会議 情報連絡会
10月	5日 18日 19日 16日 29日	藤岡先生父親の会 (めばえ) 言語聴覚士グループ面談 (めばえ) 合同療育 (めばえ) 土曜日開園 秋祭り (おおらか) 誕生日会 (おおらか)	11日 15日 18日 22日 25日	プール (おおらか) 健康診断 プール (おおらか) 健康診断 プール (おおらか)	21日	職員会議(週1回) クローバー運営会		防 災 訓練	15日	体重測定 衛生委員会	20日 日 14日	経営会議 園長会 評議委員会 情報連絡会
11月	2日、4日 16日 26日 27日 27日 30日	保護者会 (めばえ) 藤岡先生グループ面談 (めばえ) 施設内宿泊体験 (おおらか) 誕生日会 (おおらか) 土曜日開園 卒園児アフターフォローすすみグル プ。(めばえ) 言語聴覚士グループ面談 (めばえ)	5日 8日 12日 15日 29日 26日	健康診断 プール 健康診断 プール プール 2合同活動 (めばえ)	18日	職員会議(週1回) クローバ運営会		防 災 訓練	15 日 24 日 26日 12日	マスク講習会 (めばえ) 体重測定 衛生委員会	28 日 11日	経営会議 情報連絡会
12月	8日 24日	誕生日会 (おおらか) クリスマス会 (おおらか) クリスマス会(めばえ)			23日	職員会議(週1回) クローバー運営会		防 災 訓練	17日	体重測定 衛生委員会	15日 15日 2日	経営会議 園長会 情報連絡会

	25日 14日 21日	土曜日開園 (おおらか) 言語聴覚士グループ面談 (めばえ) 藤岡先生グループ面談 (めばえ)											
1月	8日 14日 15日 31日	卒園生アフタフォローすすみグループ (めばえ) 施設内宿泊体験 (おおらか) 土曜日開園 (おおらか) 藤岡先生グループ面談 (めばえ)			20日	職員会議(週1回) クローバー運営会		防 災 訓練	21日	衛生委員会	19日 13日	経営会議 情報連絡会	
2月	2日 8日 15日 22日28日	節分 (めばえ) 言語聴覚士療育勉強会 (めばえ) 健康診断 (おおらか) 巡回ワクチン接種 (おおらか)			21日 17日	人権擁護研修 (めばえ) 職員会議(週1回) クローバー運営会		防 災 訓練		18日	体重測定 衛生委員会	2日 16日 10日	経営会議 経営会議 情連絡会
3月	3日 8日 12日 16・18日 18日 26日 31日	ひなまつり (めばえ) 言語聴覚士療育勉強会 (めばえ) 土曜日開園 (おおらか) クラス別保護者会 (めばえ) 誕生日会 (おおらか) 卒園レクレーション (めばえ) 卒園の会 (めばえ) 労働報酬支給 お別れ会 (おおらか)			19日 18日	職員会議(週1回) 新任職員研修 全体職員研修 クローバー運営会		防 災 訓練	11日	体重測定 衛生委員会	18日 16日 10日 30日	理事会 経営会議 情報連絡会 園長会	